

## 第1回世界ジュニア体操競技選手権大会日本代表決定競技会（男子）要項

### 1. 期 日

5月16日（木）	会場練習
5月17日（金）	会場練習・審判会議監督会議
5月18日（土）	競技

2. 会 場 武蔵野の森総合スポーツプラザ  
〒182-0032 東京都調布市西町 290-11  
TEL 042-488-8607

### 3. 出場資格について

（1）参加資格：2002年1月生まれ～2003年12月生まれ（17歳・16歳）で、別表1に該当する選手合計24名とします。

※別表1

選考区分		人数	詳細
A	H30ジュニアナショナル選手	11名	対象年齢全員
B	H30ジュニアナショナル候補選手	1名	対象年齢
C	2018年全日本ジュニア上位選手	2名	AB以外の個人総合上位選手
D	2018年度高校選抜上位選手（3月）	2名	ABC以外の個人総合上位選手
E	2018年全日本ジュニア団体枠	8名	1位～8位までのチームに各1枠を与える

※選考区分A→Eの順番で出場選手を決定します。

全日本体操個人総合選手権において選出される選手が出場を辞退した場合、Dにより繰り上げを行います。

#### ※注意事項

- （1）参加者は、ドーピング・コントロールに関する同意書を提出して下さい。・・・6（3）による
- （2）学生（高校生以下）の参加者は出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。
  - ①高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
  - ②登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。  
※本協会への登録窓口となっている、各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。
- （3）（2）における所属の双方を表記することが可能です。
  - ①プログラムに双方の所属を掲載します。
  - ②文字数に制限のある場合（競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等）に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
  - ③②における制限に対し、／で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。  
例：○○○○○クラブ／□□高校
  - ④このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。
- （4）出場有資格者A・B・Cが出場を辞退した場合、Dにより高校選抜で資格を得た選手の、次位の選手を繰り上げ、定員を充たします。抽選会までを限度としてこの措置を行い、抽選後は棄権の扱いとします。
- （5）別表1に記載された「各所属推薦枠」における選手の入替えは、監督会議までとします。申込時に予備選手（2名を限度とする）を記載してください。記載のない選手との入替えはできません。

### 4. 競技について

- （1）2017年版採点規則ジュニアルールを適用します。
- （2）2019年版F I G競技規則に準ずることとします。
- （3）班編成について
  - 1）班編成は1組4名の6組編成とし、抽選により編成します。

※各組の開始種目は次の通りです。

I 班	ゆ か	あん馬	つり輪	跳 馬	平行棒	鉄 棒
	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組

- 2) 演技順は、抽選の結果による繰り上がりオーダーとします。
- 3) 棄権および選手変更の取扱いについて
  - ①棄権および選手変更の場合は、別途様式にてコンペティションマネージャーまで提出をお願いします。
  - ②所属推薦枠で出場する選手の変更は監督会議までとします。予備出場登録（2名まで）の完了している選手との交代ができません。
  - ③監督会議以前に棄権および選手変更の申し出があった場合、演技順を監督会議で確認し、各組の中で演技順の調整を行う場合もあります。
- 4) 器械器具について
  - ①本大会の器械器具は、セノー社製（2019製品カタログ版）を使用します。
  - ②本大会では、演技台（ポデューム）を設置します。
- 5) 跳躍板について
  - ①「跳馬」はハードタイプ（3-3-2）・ソフトタイプ（3-1-2）を使用します。  
（注）バネの取り外しはできません
  - ②「平行棒」はソフトタイプを使用します。
- 6) 跳馬については、1回とします。
- 7) 競技の進行について
  - ①原則として1種目18分のローテーションで競技を進行します。
  - ②競技中に会場内にBGMを流す予定です。

## 5. 第1回世界ジュニア体操競技選手権大会日本代表選手について

- (1) 本競技会の得点の合計により日本代表選手3名、帯同補欠国内補欠3名を選出します。
  - ①全日本体操個人総合選手権決勝出場者2名以内。  
※2名を越える場合は、全日本体操個人総合選手権2日間の成績順とします。
  - ②本競技会の上位者1~3名。
  - ③帯同補欠①②を除く上位者1名。
  - ④国内補欠①②③を除く上位者1名、およびジュニア強化部による推薦1名の合計2名。

## 6. 運営に関する事項について

### (1) AD (Accreditation) カードについて

(財)日本体操協会へ平成31年度役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。

○ADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

○AD使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。

○各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役 職	配布枚数	備考
部 長	1 枚	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は観客席での観戦となります。
監 督	1 枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は競技エリア外（フェンスなどがある場合はフェンスの外側）まで入ることができます。
選 手	出場者数	出場選手数と同数のカードを発行します。
コ ー チ	出場選手数分	選手1名に対して1枚のカードを発行します。
ト レ ー ナ ー	1 枚	競技中は競技エリア外で待機してください。 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

### (2) 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

- ①協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。
- ②発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ③競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- ④大会参加者は健康保険証を持参してください。

### (3) ドーピング検査について

①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満(大会時)である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。

②本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。

③血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。

④日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)を確認して下さい。また本大会はTUE事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE事前申請についてはJADAウェブサイト<http://www.realchampion.jp/process/tue>を確認して下さい。

⑤ドーピング・コントロールに関する同意書につきましては、18歳未満(大会時)の出場者は、JADAウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)トップページ右上の「特設サイト/18歳未満の競技者への検査について」のページをご確認いただき、ドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。また、2015年4月以降に開催された本会主催の競技会(国民体育大会を除く)において提出していただいた同意書が、満18歳となるまで有効となります。すでに有効な同意書を提出済みの方で、内容に変更の必要がない方は、本大会においては再度の提出の必要はありません。

### (4) 炭酸マグネシウムについて

主催者側で準備したものを使用して下さい。各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内に置くことはできません。

### (5) 演技写真撮影について

①本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

②所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申し「撮影許可証」を取得して下さい。「撮影許可証」は1所属(男女別)につき3枚を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影して下さい。

③競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式HP、Twitter、Facebook、Instagram)に掲載致します。ご協力をお願いいたします。また、大会期間中、広報委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

### (6) 所属の車両乗り入れについて

①本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れはできません。公共交通機関をご利用ください。

## 10. 参加申し込み

### (1) 期日

2019年5月1日(水)~5月7日(火) 15:00

### (2) 申込方法

大会申込を<http://jga-web.jp/>にて行います。

なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

### (3) 参加料 1人 10,000円

### (4) 連絡先(ドーピング・コントロールに関する同意書送付先)

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(公財)日本体操協会 TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344

「第1回世界ジュニア体操競技選手権大会日本代表決定競技会(男子)参加申込」係

## 11.その他

(1) 班編成の公開抽選会について

<日 時> 2019年 4月28日(日) 15:00~

<会 場> 高崎アリーナ会議室 所在地:群馬県高崎市下和田町4-1-18

(2) 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。